

【記載例：申立人元夫】

受付印	<input checked="" type="checkbox"/> 調停 家事 申立書 事件名 ( 嫡出否認 ) <input type="checkbox"/> 審判
印紙 円 郵便切手 円	(この欄に申立て1件あたり収入印紙1, 200円分を貼ってください。) <div style="border: 1px solid black; width: 50px; height: 50px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 10px auto;">                     印紙                 </div> (貼った印紙に押印しないでください。)

この申立書を提出する裁判所名

この申立書を作成した日

東京 家庭裁判所 令和 〇〇年 〇月 〇日	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	甲野太郎 (印)
--------------------------	-----------------------------	----------

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) 申立人の戸籍謄本 1通 相手方の戸籍謄本1通	準口頭
------	--	-----

申立人	本籍 (国籍)	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 〇〇都道府県 〇〇市 〇〇町 〇番地
	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 東京都 〇〇区 ××× 〇丁目〇番〇号 ハイツ〇〇 〇〇〇号 ( 〇〇〇方)
	フリガナ氏名	コウノ タロウ 甲野太郎 昭和 〇〇年 〇月 〇日生 平成 〇〇 歳 令和 ( ) 歳
相手方	本籍 (国籍)	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 〇〇都道府県 〇〇市 〇〇町 〇番地
	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 東京都 〇〇区 ××× 〇丁目〇番〇号 〇〇アパート 〇〇号 ( )方)
	フリガナ氏名	コウノ イチロウ 甲野一郎 昭和 〇〇年 〇月 〇日生 令和 ( ) 歳

住所の記載方法については、別添「申立書や答弁書の「住所」の記載について」を参照してください。

(注) 太枠の中だけ記入してください。

【記載例：申立人元夫】

申 立 て の 趣 旨
相手方が、申立人の嫡出であることを否認するとの調停・審判を求めます。

申 立 て の 理 由
1 申立人は、相手方の母乙川春子と平成〇年〇月〇日に婚姻しましたが、当時共働きであったため、当分の間子をもうけないこととし、避妊方法を講じてきました。
2 令和〇年〇〇月ころ、春子は、突然申立人と離婚したいと言い出しましたので、その理由を問いただしたところ、春子は、勤務先の同僚〇〇と同年〇〇月ころから肉体関係を結び、その結果、相手方を妊娠していると告白しました。
3 申立人は、令和〇年〇月〇日に春子と協議離婚しました。その後、春子は〇〇と同棲し、令和〇年〇月〇日に相手方を出産しました。
4 申立人は、令和〇年〇月〇日に相手方の出生を知りましたが、以上のように相手方は、申立人の子ではないので、申立ての趣旨のとおり調停・審判を求めます。

別表第二、調停（ 2 / 2 ）

(別紙)

※ 相手方法定代理人親権者母	本 籍	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 〇〇 都 道 〇〇 市 〇〇 町 〇 番 地 府 (県)
	住 所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 相手方の住所と同じ ( 方)
	フリガナ 氏 名	オツカワ ハ ル コ 子 乙 川 春 子 昭和 平成 〇 年 〇 月 〇 日 生 令和 ( 〇〇 歳)